

「施工前」に必ずお読みください

- ◎ 品質維持のため、高温環境下や雨が当たる場所での保管は避けてください。
- ◎ 接着剤を使用して施工される場合、人工芝、ジョイントシート、路盤が濡れている状態では接着剤本来の効果を引き出すことができません。
- ◎ 人工芝を土に施工する際は必ず防草シートを併用してください。
- ◎ 水はけの悪い場所に施工される場合は、あらかじめ路盤の改良を行ってください。人工芝上に水が溜まる原因になります。
- ◎ 人工芝ロールは巻き芯の固定にホチキスを_using_しています。現場でのホチキスの残存、お取り扱いには十分にご注意ください。
- ◎ 人工芝は生産ロットにより色幅が生じる場合がございます。追加工事の際は、長期在庫品との併用は予めご注意ください。
- ◎ 断熱サッシやミラーガラスに反射した太陽光の反射熱で人工芝が溶ける（パイルが熱変形を起こす）可能性があります。予め施工場所の安全性をご確認ください。
- ◎ 製品の性質上、人工芝は高温になると0.2～0.3%（※10mで2～3cm）程度ロール全体が縮む可能性があります。
- ◎ 人工芝と防草シートを直接接着剤で貼る施工は、シワの原因や再施工時のトラブルとなる可能性があるため推奨していません。（※現場判断）

土に施工する場合

※) 以下は数ある施工方法の一例です。現地に相応しい方法で施工してください。

ジョイントシート・釘接着剤で施工する場合

【特徴】材料代・施工手間はかかるが、繋ぎ目が離れにくく、長期的に美しい景観を維持できる施工方法。

両面テープと釘で施工する場合

【特徴】ジョイントシートと接着剤を用いた施工方法に比べると材料代・手間は少ないが施工強度は劣る。

釘のみで施工する場合

【特徴】最も安価に施工できる方法。ただし、長期間使用しているうちに繋ぎ目が離れる可能性がある。

① 整地する

◎ 仕上がりは路盤の凹凸の影響を大きく受けます

- 1: 雑草を除去後、30-0程度の碎石を50mm厚で敷き、転圧します。
- 2: その上に30mm程度の砂を敷き、転圧機やトンボを用いて路盤を平らにします。

② 防草シートを敷く

◎ 人工芝の排水穴や繋ぎ目からの雑草を防ぎます

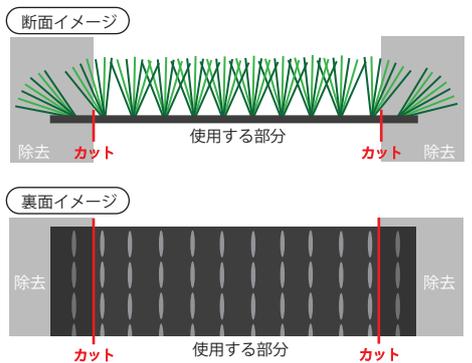
- 1: 防草シートを敷いて固定ピンで固定してください。
- ※) のちに人工芝を施工する際に釘を打ち込むため、この時点では風でめくれられない程度の固定（1m～2mピッチ目安）でも問題ありません。
- ※) 防草シートにシワやヨレがあると施工の仕上がりに影響する場合があります。

③ 人工芝の下準備

◎ 人工芝の繋ぎ目を美しく仕上げる重要な作業です

- 1: 製品を開梱し、10mの長さの人工芝をすべて広げます。その際、ロール状に巻かれた人工芝の両端の縫い目はパイルが乱れている可能性があるため、両端の縫い目1～2列目をカット（除去）して施工すると繋ぎ目が分かりづらく、美しい仕上がりが期待できます。このとき人工芝の幅は2～4cmほど短くなりますので予めご注意ください。

- 人工芝はカッターナイフで裏面からカットしてください。ハサミで切ると表面のパイルまで切れてしまいます。
- 繋ぎ目は、下図「使用する部分」の縫い目から2～3mmを目安にカットします。



- 2: 人工芝ロールの巻き始めと巻き終わり部分のパイルが荒れている部分は使用せず破棄してください。

人工芝ロールは余裕をもって10mに+5～15cm程度長めに製造しています。

右上の説明へ続く

④ 人工芝を敷く

◎ 裏面の図も参考にしてください

- 1: 人工芝のパイル毛先の向きは、必ず全ての人工芝が同じ方向に向くように施工してください。図① 図② 参照

ここからはそれぞれの施工方法をご説明いたします

ジョイントシート・釘接着剤で施工する場合

- 2: 人工芝端部に釘を打ち込み、シワやたるみが無くなるまで引っ張りながら釘を打ち込んで施工します。図③ 参照
- 3: 人工芝の繋ぎ目は裏地の縫い目の間隔を一定に揃えると美しい仕上がりになります。図④ 参照
- 4: 人工芝の繋ぎ目部分以外（外周部分）にだけ釘を打ち込み人工芝を固定します。
- 5: 隣接する人工芝の繋ぎ目部分を捲ってジョイントシートを敷き、接着剤を塗布します。

接着剤の目安使用量

- ・ 接着剤（5kg缶）を使用する場合、1缶でジョイントシート2～3巻が目安使用量になります。
- ・ ターフグリップ（1kg）を使用する場合、1本でジョイントシート0.5巻が目安使用量になります。

接着剤の待ち時間・貼付可能時間は厳守のこと。

- 6: 接着剤の乾燥時間を厳守し、捲った人工芝の繋ぎ目を丁寧に合わせます。
- ※) 接着剤の塗布量が多いと人工芝の排水穴から接着剤が露出する場合がありますので、クシ目ごてを用いて接着剤を均一に伸ばして塗布してください。
- 7: 人工芝を貼り合わせた後はローラーや足踏み等で転圧してください。
- 8: 同様の手順で「固定」「貼り合わせ」の作業を行い完成させます。
- ※) 基本的にジョイントシートで固定した箇所に釘を打ち込む必要はありませんが、浮いているようなら打ち込んでください。（現場判断）
- ※) 釘を打ち込む際は、パイルを巻き込まないように注意します。
- ※) 鉄釘のため赤錆が発生します。露出することがないように深く打ち込んでください。

⑤ 仕上げ・完成

- 1: 人工芝のパイルは製品の温度が上がると起立します。天候の良い日にデッキブラシを用いてパイルを起こしてください。
- 2: 人工芝をカットした際に出たパイルのカスをきれいに除去して完成。

両面テープと釘で施工する場合

- 2: 人工芝端部に釘を打ち込み、シワやたるみが無くなるまで引っ張りながら釘を打ち込んで施工します。図③ 参照
- 3: 人工芝の繋ぎ目は裏地の縫い目の間隔を一定に揃えると美しい仕上がりになります。図④ 参照
- 4: 人工芝の繋ぎ目部分以外（外周部分）にだけ釘を打ち込み人工芝を固定します。
- 5: 隣接する人工芝の繋ぎ目部分を捲って防草シートに両面テープを貼り、繋ぎ目を微調整しながら人工芝を貼り合わせます。
- 6: 基本的に両面テープで固定した箇所に釘を打ち込む必要はありませんが、人工芝の固定が甘い場合は釘を打ち込んでください。（現場判断）
- ※) 外周部分や繋ぎ目でも、人工芝が浮いている箇所は釘を打ち込んでください。
- ※) 釘を打ち込む際は、パイルを巻き込まないように注意します。
- ※) 鉄釘のため赤錆が発生します。露出することがないように深く打ち込んでください。

⑤ 仕上げ・完成

- 1: 人工芝のパイルは製品の温度が上がると起立します。天候の良い日にデッキブラシを用いてパイルを起こしてください。
- 2: 人工芝をカットした際に出たパイルのカスをきれいに除去して完成。

図① 人工芝ロールの向き①



- ※ 1: パイル毛先の向きは必ず全て揃えてください
- ※ 2: 十字の繋ぎ目は剥がれやすく、目立ちます

図② 人工芝ロールの向き②

人工芝の毛先は、主に鑑賞する方向に向いていると繋ぎ目が分かりにくく、仕上がりが美しくなります



アスファルトやコンクリートに施工する場合

※) 以下は施工方法の一例です。現地に相応しい方法で施工してください。

接着剤で施工する場合

両面テープで施工する場合

① 路盤の掃除

◎ 路盤にゴミ、油分、水分がないようご注意ください

- 1: 接着剤や両面テープで施工する場合、資材本来の接着強度を発揮できるように、床面にゴミや砂、油分がないようきれいに掃除をしてください。
※) 床面が濡れている状態での施工は避けてください
※) 接着剤で施工する際は、予め将来人工芝を剥がすことも想定してください

② 人工芝の下準備

◎ 人工芝の繋ぎ目を美しく仕上げる重要な作業です

- 1: 裏面「③ 人工芝の下準備」と同様の作業を行ってください。

③ 人工芝の接着

◎

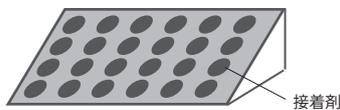
- 1: 裏面「④ 人工芝を敷く」を参考に、人工芝をカットして仮敷きしてください。

ここからはそれぞれの施工方法をご説明いたします

接着剤で施工する場合

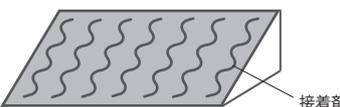
- 2: 路盤と人工芝の間に水が溜まらないよう、勾配に沿って下図を参考に貼付けを行ってください。また、接着剤の効果を確実に発揮できるように必ず貼付可能時間を厳守してください。

【点付け貼り】



接着剤

【川の字貼り】



接着剤

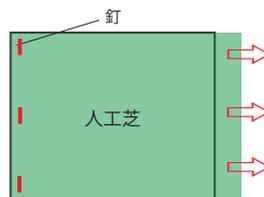
- ※) 接着剤の使用目安は 0.5kg/㎡ です
- ※) ジョイントシートは基本不要です
- ※) 接着剤の塗布量が多い場合、排水穴から接着剤が露出する場合があります。

- 3: 人工芝のジョイント部分を合わせながら丁寧に貼り合わせてます。
※) 人工芝に接着剤が付着した場合は硬化してから取り除いてください
- 4: 接着剤の乾燥具合を確認し、足踏みやローラー等で転圧してください。
- 5: 養生期間は目安1日です。

⑤ 仕上げ・完成

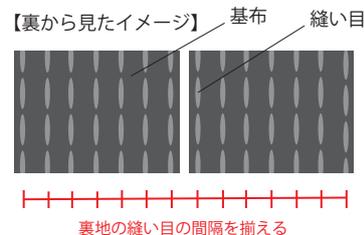
- 1: 人工芝のパイルは製品の温度が上がると起立します。天候の良い日にデッキブラシを用いてパイルを起こしてください。
- 2: 人工芝をカットした際に出たパイルのカスをきれいに除去して完成。

③ 引っ張って施工する



シワやたるみが生じないように、まず端部に釘[■]を打ち込み、引っ張りながら施工してください。

④ 縫い目の間隔が重要



縫い目の間隔(人工芝の裏面)を揃えて施工することで、繋ぎ目部分は自然で美しい仕上がりになります。

「納品後」に必ずお読みください

メンテナンス・取扱い注意事項

- ◎ ペットの糞尿等の掃除は水で薄めた中性洗剤を用いてブラシで擦り、きれいな水で洗い流してください。
- ◎ 花火やBBQなど、人工芝の上では火気を使用しないでください。
- ◎ 人工芝は経年劣化により退色することがあります。
- ◎ 断熱サッシやミラーガラスに反射した太陽光の反射熱で、人工芝が溶けてしまう(パイル素材の樹脂が熱変形を起こす)場合があります。予め施工場所の安全性を確認してください。
万一、人工芝が溶けてしまった際は、人工芝を張り替えても同様の事態となる可能性が高いため、対策として、オーニングやシェードで対象となるサッシに日陰を作ることや、反射防止フィルムを貼るなどの対策をお願いしております。
- ◎ 人工芝は材質の特性上、静電気が発生することがありますが、水を撒くことで軽減できます。
- ◎ 「静電気抑制機能」とは、静電気の発生を抑制するものであり、完全に除去する機能ではありません。
- ◎ 競技用人工芝(ゴムチップ入り)ではないため、スパイクシューズを履いての激しい運動は控えください。滑りやすく大変危険です。人工芝にも大きなダメージを与える可能性があります。
- ◎ 人工芝は製品ロットによって色幅が生じる場合があります。長期在庫品を同一現場でご使用の際は予めご注意ください。
- ◎ その他、製品に関する詳しい内容は「オンリーワンクラブ マテリアルカタログ」をご確認ください。

⑤ 仕上げ・完成

- 1: 人工芝のパイルは製品の温度が上がると起立します。天候の良い日にデッキブラシを用いてパイルを起こしてください。
- 2: 人工芝をカットした際に出たパイルのカスをきれいに除去して完成。